

平成21年2月13日

平成20年度第3四半期報告のお知らせ

日本興亜生命保険株式会社（社長 篠崎 義明）の平成20年度第3四半期の業績についてお知らせします。

※資料中、「第3四半期累計期間」は「4月1日～12月31日」を、「第3四半期会計期間」は「10月1日～12月31日」を表しています。

平成20年度第3四半期報告のトピックス

保有契約高は順調に拡大

個人保険・個人年金保険の新契約高は4,446億円（前年同期比99.3%）となりました。また、保有契約高は3兆9,720億円（前年同期比105.0%）と順調に拡大しています。

保有契約年換算保険料も順調に拡大

保有契約高の拡大に伴い、保有契約年換算保険料（個人保険・個人年金保険計）も668億円（前年同期比104.3%）と順調に拡大しています。

標準責任準備金の達成に向けて

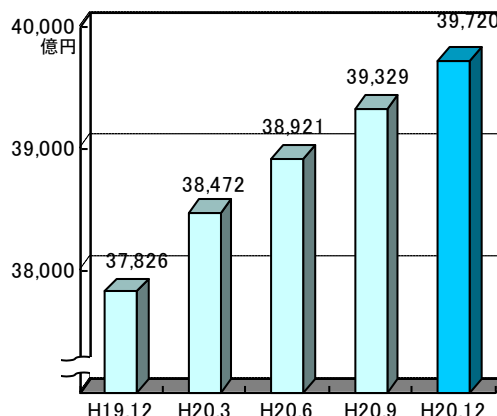
経常利益は8億円（前年同期比90.8%）となりましたが、保険業法上の標準責任準備金の達成に向け継続的に責任準備金の積増しを行っており、今年度も当四半期末までに25億円の積増しを行っています。

【当社の格付について】

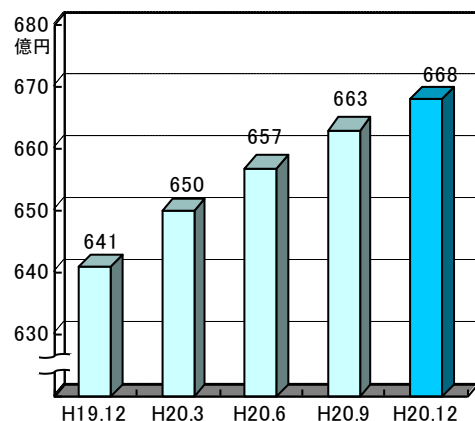
お客様に会社の信用力を客観的にお知らせするため、格付投資情報センター（R&I）から、保険金支払能力について「A+」の格付を取得しています。



【保有契約高（個人保険・個人年金計）】



【保有契約年換算保険料（個人保険・個人年金計）】



本件に関するお問い合わせ
〒104-8407 東京都中央区築地3-4-2
日本興亜生命保険株式会社
経営企画部 企画グループ 坂東 寛 TEL: 03-5565-8545
経理財務部 経理グループ 高橋 正実 TEL: 03-5565-8083



平成20年度第3四半期報告

※資料中、「第3四半期累計期間」は「4月1日～12月31日」を、「第3四半期会計期間」は「10月1日～12月31日」を表しています。

< 目次 >

1. 主要業績	1頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	3頁
3. 四半期貸借対照表	6頁
4. 四半期損益計算書	7頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	9頁
6. 特別勘定の状況	10頁
7. 保険会社及びその子会社等の状況	10頁
（ご参考）第3四半期会計期間の業績	11頁

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円)

区 分	平成20年度第3四半期会計期間末		平成19年度末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個 人 保 険	486	37,652	454	36,347
個 人 年 金 保 険	56	2,068	58	2,124
団 体 保 険	—	10,074	—	10,144
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

・新契約高

(単位：千件、億円)

区 分	平成20年度第3四半期累計期間			
	件 数	金 額		
		新契約	転換による純増加	
個 人 保 険	60	4,397	4,397	—
個 人 年 金 保 険	1	49	49	—
団 体 保 険	—	193	193	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—

(注) 新契約の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間末	平成19年度末
個 人 保 険	54,345	52,124
個 人 年 金 保 険	12,531	12,893
合 計	66,876	65,018
うち医療保障・ 生前給付保障等	11,813	10,719

・新契約

(単位：百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期 累 計 期 間
個 人 保 険	6,308
個 人 年 金 保 険	274
合 計	6,582
うち医療保障・ 生前給付保障等	1,806

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。
2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病診断給付等）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間末		平成19年度末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現 預 金 ・ コ ー ル ロ ー ン	4,492	1.1	9,948	2.8
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	40,912	9.7	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	36,926	8.8	37,087	10.5
有 価 証 券	314,988	74.7	287,895	81.1
公 社 債	310,123	73.6	280,375	79.0
株 式	3,914	0.9	6,542	1.8
外 国 証 券	950	0.2	977	0.3
公 社 債	950	0.2	977	0.3
株 式 等	—	—	—	—
そ の 他 の 証 券	—	—	—	—
貸 付 金	12,283	2.9	10,676	3.0
不 動 産	11	0.0	13	0.0
繰 延 税 金 資 産	3,211	0.8	1,167	0.3
そ の 他	8,589	2.0	8,230	2.3
貸 倒 引 当 金	△2	△0.0	△3	△0.0
合 計	421,412	100.0	355,015	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	—	—	—	—

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位：百万円)

区 分	平成20年度第3四半期会計期間末					平成19年度末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
				うち差益	うち差損				うち差益	うち差損
満期保有目的の債券	220,231	238,722	18,491	20,608	2,116	177,924	174,067	△3,857	1,955	5,812
責任準備金対応債券	4,534	4,835	301	301	—	1,523	1,530	6	6	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	122,041	127,148	5,107	5,422	315	137,135	145,535	8,399	8,628	229
公 社 債	81,156	85,357	4,201	4,202	0	96,249	100,927	4,677	4,689	11
株 式	2,885	3,914	1,028	1,030	1	2,885	6,542	3,656	3,656	—
外国証券	1,000	950	△49	—	49	1,000	977	△22	—	22
公 社 債	1,000	950	△49	—	49	1,000	977	△22	—	22
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	37,000	36,926	△73	189	263	37,000	37,087	87	283	195
合 計	346,807	370,707	23,899	26,331	2,431	316,583	321,132	4,549	10,591	6,041
公 社 債	305,922	328,916	22,994	25,111	2,117	275,697	276,525	827	6,651	5,823
株 式	2,885	3,914	1,028	1,030	1	2,885	6,542	3,656	3,656	—
外国証券	1,000	950	△49	—	49	1,000	977	△22	—	22
公 社 債	1,000	950	△49	—	49	1,000	977	△22	—	22
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	37,000	36,926	△73	189	263	37,000	37,087	87	283	195

(注) 1. 本表には、CD (譲渡性預金) 等、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるものを含んでいます。

2. 「金銭の信託」のうち売買目的有価証券以外のものを含み、その帳簿価額、差損益は、それぞれ、37,000百万円、△73百万円です。

・時価のない有価証券

該当ありません。

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区 分	平成20年度第3四半期会計期間末					平成19年度末				
	貸借対照表 計上額	時 価	差 損 益			貸借対照表 計上額	時 価	差 損 益		
			う ち 差 益	う ち 差 損				う ち 差 益	う ち 差 損	
金銭の信託	36,926	36,926	—	—	—	37,087	37,087	—	—	—

・運用目的の金銭の信託

該当ありません。

・満期保有目的・責任準備金対応・その他の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	平成20年度第3四半期会計期間末					平成19年度末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			う ち 差 益	う ち 差 損				う ち 差 益	う ち 差 損	
満期保有目的の 金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応 の金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の金銭の 信託	37,000	36,926	△73	189	263	37,000	37,087	87	283	195

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成20年度	平成19年度末
		第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日現在)	要約貸借対照表 (平成20年3月31日現在)
		金 額	金 額
(資産の部)			
現金及び預貯金		3,284	9,948
コーポレート		1,208	—
債券貸借取引支払保証金		40,912	—
金銭の信託		36,926	37,087
有価証券		314,988	287,895
(うち国債)		(208,585)	(186,759)
(うち地方債)		(38,524)	(26,008)
(うち社債)		(63,014)	(67,608)
(うち株式)		(3,914)	(6,542)
(うち外国証券)		(950)	(977)
貸付金		12,283	10,676
保険約款貸付		12,283	10,676
有形固定資産		179	134
無形固定資産		1	1
代理店貸		26	17
再保険貸		84	123
その他の資産		8,308	7,966
繰延税金資産		3,211	1,167
貸倒引当金		△2	△3
資産の部合計		421,412	355,015
(負債の部)			
保険契約準備金		357,238	324,722
支払準備金		3,031	2,883
責任準備金		352,727	320,332
契約者配当準備金		1,478	1,506
代理店借		522	707
再保険借		118	99
その他の負債		37,994	1,938
債券貸借取引受入担保金		36,749	—
未払法人税等		363	552
その他の負債		881	—
役員賞与引当金		—	5
退職給付引当金		206	163
価格変動準備金		441	387
負債の部合計		396,521	328,024
(純資産の部)			
資本金		20,000	20,000
利益剰余金		1,632	1,631
利益準備金		4	4
その他利益剰余金		1,628	1,627
繰越利益剰余金		1,628	1,627
株主資本合計		21,632	21,631
その他有価証券評価差額金		3,258	5,359
評価・換算差額等合計		3,258	5,359
純資産の部合計		24,891	26,990
負債及び純資産の部合計		421,412	355,015

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成20年度 第3四半期累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年12月31日まで)
		金 額
経 常 収 益		71,877
保 険 料 等 収 入		64,160
(うち 保 険 料)		(63,937)
資 産 運 用 収 益		6,804
(うち利息及び配当金等収入)		(5,261)
(うち金銭の信託運用益)		(503)
(うち有価証券売却益)		(1,040)
そ の 他 経 常 収 益		912
経 常 費 用		70,998
保 険 金 等 支 払 金		24,960
(うち 保 険 金)		(5,826)
(うち 年 金)		(261)
(うち 給 付 金)		(2,325)
(うち解約返戻金)		(15,953)
(うちその他返戻金)		(191)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		32,544
支 払 備 金 繰 入 額		148
責 任 準 備 金 繰 入 額		32,395
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		0
資 産 運 用 費 用		117
(うち 支 払 利 息)		(108)
(うち有価証券売却損)		(3)
事 業 費		12,568
そ の 他 経 常 費 用		807
経 常 利 益		879
特 別 利 益		—
特 別 損 失		54
固 定 資 産 等 処 分 損		0
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		54
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		777
税 引 前 四 半 期 純 利 益		47
法 人 税 及 び 住 民 税		898
法 人 税 等 調 整 額		△852
四 半 期 純 利 益		0

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

平成20年度第3四半期会計期間末

1. 重要な会計処理の原則および手続の変更

「リース取引に関する会計基準」(平成19年3月30日 企業会計基準第13号) および「リース取引に関する会計基準の適用指針」(平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号) が平成20年4月1日以後開始する事業年度に係る四半期財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当期より同会計基準および同指針を適用しております。なお、これによる損益に与える影響はありません。

2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は37,874百万円であります。

3. 現金担保付債券貸借取引により受け入れている有価証券のうち、売却または再担保という方法で自由に処分できる権利を有する有価証券で、当四半期末に当該処分をせずに所有しているものの時価は41,145百万円であります。

4. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

イ. 前年度末現在高	1,506 百万円
ロ. 当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	806 百万円
ハ. 利息による増加等	0 百万円
ニ. 契約者配当準備金繰入額	777 百万円
ホ. 当第3四半期会計期間末現在高	1,478 百万円

5. 発行済株式の種類および総数は次のとおりであります。

(単位：千株)

株式の種類	当四半期 会計期間末 株式数
普通株式	500
合計	500

6. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

注記事項

(四半期損益計算書関係)

平成20年度第3四半期累計期間

1. 1株当たりの四半期純利益および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は1円82銭であります。算定上の基礎である四半期純利益および普通株式に係る四半期純利益は0百万円、普通株式の期中平均株式数は500千株であります。

2. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成20年度 第3四半期 累計期間
基礎利益 A	76
キャピタル収益	1,040
金銭の信託運用益	—
売買目的有価証券運用益	—
有価証券売却益	1,040
金融派生商品収益	—
為替差益	—
その他キャピタル収益	—
キャピタル費用	3
金銭の信託運用損	—
売買目的有価証券運用損	—
有価証券売却損	3
有価証券評価損	—
金融派生商品費用	—
為替差損	—
その他キャピタル費用	—
キャピタル損益 B	1,036
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	1,113
臨時収益	—
再保険収入	—
危険準備金戻入額	—
その他臨時収益	—
臨時費用	233
再保険料	—
危険準備金繰入額	233
個別貸倒引当金繰入額	0
特定海外債権引当勘定繰入額	—
貸付金償却	—
その他臨時費用	—
臨時損益 C	△233
経常利益 A+B+C	879

（注）金銭の信託運用益については、すべてインカム収益に該当する金額であるため、基礎利益に含めて記載しています。

6. 特別勘定の状況

該当ありません。

7. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。

(ご参考) 第3四半期会計期間の業績

・新契約高

(単位：千件、億円)

区 分	平成20年度第3四半期会計期間			
	件 数	金 額		
		新契約	転換による純増加	
個 人 保 険	22	1,481	1,481	—
個 人 年 金 保 険	0	17	17	—
団 体 保 険	—	48	48	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

・新契約年換算保険料

(単位：百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期 会 計 期 間
個 人 保 険	2,133
個 人 年 金 保 険	103
合 計	2,236
うち医療保障・ 生前給付保障等	702

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病診断給付等)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

・損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成20年度 第3四半期会計期間 (平成20年10月1日から 平成20年12月31日まで)
		金 額
経 常 収 益		24,087
保 険 料 等 収 入 (うち保険料)		21,402 (21,312)
資 産 運 用 収 益 (うち利息及び配当金等収入) (うち金銭の信託運用益) (うち有価証券売却益)		2,449 (1,844) (167) (437)
そ の 他 経 常 収 益		235
経 常 費 用		23,825
保 険 金 等 支 払 金 (うち保険金) (うち年金) (うち給付金) (うち解約返戻金) (うちその他返戻金)		8,931 (1,959) (120) (723) (5,947) (38)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		10,533
支 払 備 金 繰 入 額		216
責 任 準 備 金 繰 入 額		10,317
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		0
資 産 運 用 費 用 (うち支払利息) (うち有価証券売却損)		49 (43) (3)
事 業 費 用		4,079
そ の 他 経 常 費 用		230
経 常 利 益		262
特 別 利 益 そ の 他 特 別 利 益		0 0
特 別 損 失 価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		19 19
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		231
税 引 前 四 半 期 純 利 益		12
法 人 税 及 び 住 民 税		260
法 人 税 等 調 整 額		△248
四 半 期 純 利 益		0

・ 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成20年度 第3四半期 会計期間
基礎利益 A	△92
キャピタル収益	437
金銭の信託運用益	—
売買目的有価証券運用益	—
有価証券売却益	437
金融派生商品収益	—
為替差益	—
その他キャピタル収益	—
キャピタル費用	3
金銭の信託運用損	—
売買目的有価証券運用損	—
有価証券売却損	3
有価証券評価損	—
金融派生商品費用	—
為替差損	—
その他キャピタル費用	—
キャピタル損益 B	434
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	341
臨時収益	—
再保険収入	—
危険準備金戻入額	—
その他臨時収益	—
臨時費用	79
再保険料	—
危険準備金繰入額	79
個別貸倒引当金繰入額	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—
貸付金償却	—
その他臨時費用	—
臨時損益 C	△79
経常利益 A + B + C	262

（注）金銭の信託運用益については、すべてインカム収益に該当する金額であるため、基礎利益に含めて記載しています。

・ 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。

以 上